

林大の風

第33号 高知県立林業大学校

林業機械メンテナンス研修

専攻課程では、2月13日・14日・15日の三日間で株式会社高知林業の皆様にご指導いただきました。

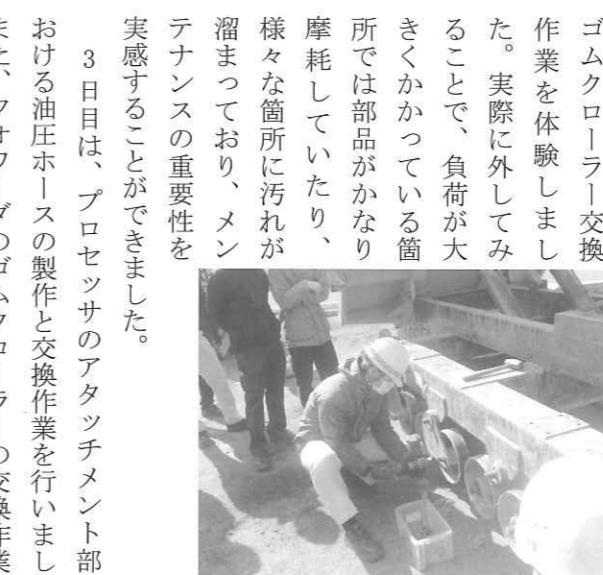
1日目は、林業大学校にて、中平社長より林業機械のメンテナンス講習を行いました。林業機械に関する知識について講義をしていただきました。講義の中で、「省力化・無線通信・再造林」を今後の林業におけるキーワードとして、関連した機械を紹介いただきました。



た。いくつか挙げますと、一つ目として、オイルクイックと呼ばれるものです。こちらは重機から降りることなくアタッチメント部を交換できるものであり、付け替えの時間短



作業を体験しました。実際に外してみた。実際に外してみると、負荷が大きくなる箇所では部品がかなり摩耗していました。



2日目からは、株式会社高知林業の工場にて、ゴムクローラー交換作業を体験しました。実際に外してみた。実際に外してみると、負荷が大きくなる箇所では部品がかなり摩耗していました。



3日目は、プロセッサのアタッチメント部における油圧ホースの製作と交換作業を行いました。また、フォワーダのゴムクローラーの交換作業の実感することができました。

続きも行い、清掃・部品の交換後にゴムクローラーを装着する際に

つ目は、少しずつ導入され始めたタワーヤードです。こちらは、必要な資材がタワーに格納されており、滑車やワイヤーロープの管理が容易であることや高密な作業道を必要としないため林地へのダメージを押さえられ、植林面積も減らないとのことです。また、メンテナンスに関しては、重機を動かす際に重要な構造である電磁弁（ソレノイドバルブ）についての解説を中心にしていただきました。講義中には、実際に電磁弁を持参いただき分解しながら説明いただきました。



今回の研修では、定期的な清掃やグリスを差すことなどと、交換作業の難しさやコツを学びました。

令和4年度同窓会

令和5年3月15日

樹海

樹海

同窓会会長 川崎 倫央



令和4年度同窓会役員会を、12月10日に開催しました。

昨年同様新型コロナウイルスの影響により遅い開催となりましたが、基礎課程の現役生も参加し様々な意見が交わされました。

ここからは、会長と同窓会報に掲載した卒業生の近況報告を、一部抜粋してお伝えいたします。

- 9 -

今年は例年ない大雪とのことでしたが、お変わりございませんか？我が家では40cmの積雪を記録し、娘もはじめての一面の銀世界に大はしゃぎしていました。

さて、間近の材価はウッドショックでの高昇を過ぎ徐々に新型コロナウイルス前の水準に下がつてきているようですが、材価変動に依らず手入れの行き届いていない山は以前として多く、皆様におかれましてはより一層森林整備業務等に勤しんでいることと存じます。

当組合では、4月に入社した卒業生4名含む

8名が、日々林産班・造林班で伐倒技術や造材方法を学び、若い世代として組合を盛り上げてくれています。

今年は例年ない大雪とのことでしたが、お変わりございませんか？我が家では40cmの積雪を記録し、娘もはじめての一面の銀世界に大はしゃぎしていました。

さて、間近の材価はウッドショックでの高昇を

過ぎ徐々に新型コロナウイルス前の水準に下がつてきているようですが、材価変動に依らず手入れの行き届いていない山は以前として多く、皆様におかれましてはより一層森林整備業務等に勤しんでいることと存じます。

当組合では、4月に入社した卒業生4名含む

8名が、日々林産班・造林班で伐倒技術や造材方法を学び、若い世代として組合を盛り上げてくれています。

令和5年3月15日

専攻課程では、日々林産班・造林班で伐倒技術や造材方法を学び、若い世代として組合を盛り上げてくれています。

今年は例年ない大雪とのことでしたが、お変わりございませんか？我が家では40cmの積雪を記録し、娘もはじめての一面の銀世界に大はしゃぎしていました。

さて、間近の材価はウッドショックでの高昇を

過ぎ徐々に新型コロナウイルス前の水準に下がつてきているようですが、材価変動に依らず手入れの行き届いていない山は以前として多く、皆様におかれましてはより一層森林整備業務等に勤しんでいることと存じます。

当組合では、4月に入社した卒業生4名含む

8名が、日々林産班・造林班で伐倒技術や造材方法を学び、若い世代として組合を盛り上げてくれています。

今年は例年ない大雪とのことでしたが、お変わりございませんか？我が家では40cmの積雪を記録し、娘もはじめての一面の銀世界に大はしゃぎていました。

さて、間近の材価はウッドショックでの高昇を

過ぎ徐々に新型コロナウイルス前の水準に下がつてきているようですが、材価変動に依らず手入れの行き届いていない山は以前として多く、皆様におかれましてはより一層森林整備業務等に勤しんでいることと存じます。

当組合では、4月に入社した卒業生4名含む

8名が、日々林産班・造林班で伐倒技術や造材方法を学び、若い世代として組合を盛り上げてくれています。

今年は例年ない大雪とのことでしたが、お変わりございませんか？我が家では40cmの積雪を記録し、娘もはじめての一面の銀世界に大はしゃぎっていました。

さて、間近の材価はウッドショックでの高昇を